地区バスケットボール協会理事長各位　　2021年8月16日
部会長各位
各種バスケットボール連盟理事長各位

（一財）北海道バスケットボール協会
専務理事　森野 和泰

「まん延防止等重点措置」対象区域追加による感染対策強化について（再要請）

平素より本道のバスケットボール普及推進等、種々ご協力を頂き深く感謝申し上げます。

さて、改正特別措置法に基づくまん延防止等重点措置の対象として、既に札幌市が適用されておりますが、札幌市の感染拡大傾向および周辺地域全体への拡大を抑えることを狙いに石狩管内全7市町村と小樽市の追加が決定されました。これを受け、8月31日までの措置期間、バスケットボール諸活動の実施に際する感染対策強化を図るため下記に示す要請等を追加し、感染対策の徹底を図ることとします。　尚、高校の部活動（バレーボール）、IHアイスホッケーなどにおいて大型クラスターの発生等、今後の道内感染状況によっては、本道の措置区域の新たな指定或いは緊急事態宣言への変更も視野に入れ、活動実施に際しては、事前に関係機関と十分確認を取っていただき慎重に対処頂きますようお願い致します。　つきましては、下記「感染防止対策の**再要請**」について、ご貴職より各関係団体等へ重ねて周知頂きますようご協力をお願い申し上げます。

記

「感染防止対策徹底の再要請」

1．　感染拡大となっている状況（デルタ株等の変異株に置き換わり等）から、これまでにまして「三つの密を避ける」、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指消毒」をはじめとする基本的な感染防止対策を再徹底する。
2．不要不急の外出や移動を控えるとともに、措置区域との不要不急の往来自粛
3．部活動は、全道を対象に、場所は自校内に限定する。大会参加は校長判断。合宿など宿泊を伴う活動は自粛する。
4．U-12（ミニバス）活動は、自校内（活動拠点）に限定する。振興局（総合局も含む14地域）、および市を跨いだ交流大会等（措置期間内、原則、禁止）、練習試合、合同練習は自粛。
5．大会等の実施は厳選（全道大会、全国大会へ繋がる大会等は、原則、除く）し、実施の可否判断を慎重に行う。措置区域内での実施は、会場の三密を避ける措置として、会場の入場はエントリーされた選手・スタッフ、競技運営関係者とし、原則、無観戦とする。その他地域での観戦者の入場は、感染リスク回避の徹底を図り、地域の感染状況を考慮すると共に所属長、各行政の発出文書、施設管理者等の判断を優先し、可否を判断する。
6．上記、1～5を遵守し、実施に際しては健康状態の多重チエックを実施すると共に、当該活動の必要性を慎重に判断するようお願いします。
7．本要請事項は、社会人部会活動に準用し、実施内容を協議し、それぞれを決定する。